

子どもも 大人も 育ちあう

そだちっこくらぶ

子育てひろば みんなのほっとルーム

立ち上げの経緯

コロナ禍で妊娠出産し子育てをする親子との関わりの中で、人や物に関わる機会が減りこれまで「孤育て」は問題視されてきましたが、それに加え親子の「孤育ち」も目立ち始めてきました。社会は情報過多、「子どもの個性を伸ばす」「ほめて伸ばす子育て」「叱らない子育て」は絶賛流行中ですが、人や物に関わるできない期間を経て、「個性」「ほめる・叱る」「伸ばす」の方向性が大きくずれ始めていると感じることが多くあります。

親が子どもに求める「個性を生かした生き方」ですが、現状週の多くは塾に通いなかなか自由に時間をかけて遊ぶ時間も少なく自然に触れる事や個性を伸ばすことは保育園や幼稚園教育にお任せの部分が多くみられます。せっかく幼児教育で育まれてきた「個性」も、小学校教育に移行するとやはり伸び悩んでいるようです。

学校教育がすべてではなく、基本は家庭教育で本当の「個性を生かした生き方」は「生きる力を育む」事がその土台になるのではないのでしょうか。そしてその土台作りは、多くの大人や子ども達に関わることで育まれていく。

そだちっこくらは幼児期に「生きる力を育む」ここに大きな可能性を感じ立ち上げる事になりました。

そだちっこくらは、家庭、教育、地域が子ども達と共に生きる力を育む環境づくりができる事を願っております。

コンセプト

- 1, 生きる力・生きる力を育む
- 2, 生きる力・生きる力を育む環境を作る
- 3, 自分にしかない良いところにいっぱい気づく

現状

現在の子どもたちの環境は、大人の想定範囲内の意思の中で意思決定していくしかなく
そばにいる親や大人の価値観が子どもの価値観の元になっている。

SNSやYouTubeは子ども達や大人の逃げ場になっていて、依存してしまう。

子どもの環境づくりの必要性は感じているものの、時間に追われ、先回りの子育てが多い。

子ども達は受け身になり、自分で考えなくても極力失敗をしない状況の中で成長していく。

受け身になることで自分の考えや思いを表現することが少なく、将来に対しての夢やワクワクする事への想像・創造がしづらくなっている。



感覚

立体

知恵

面

知識

線

情報

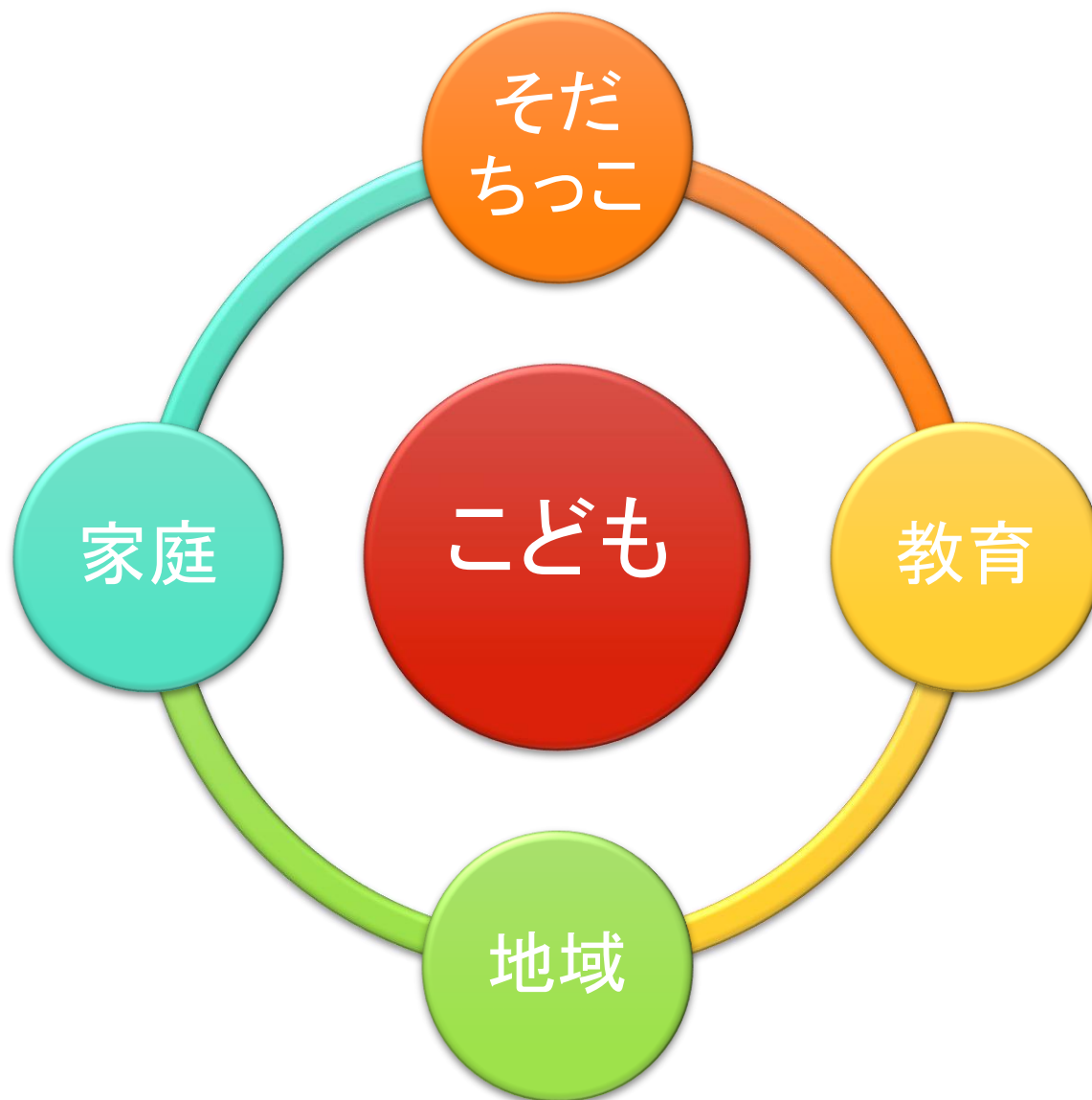
点

乳児期

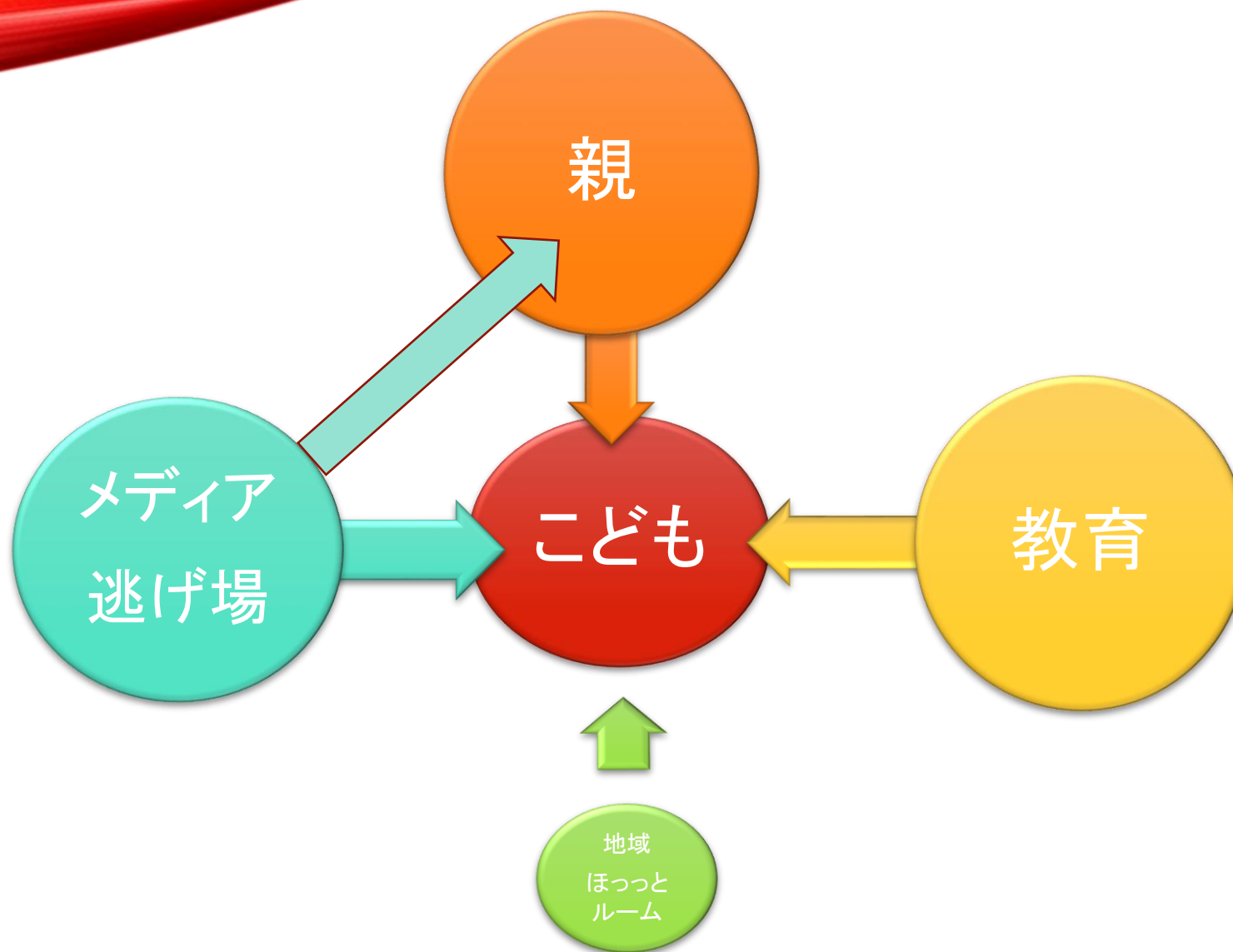
学童期・成人期

幼児期

一貫した環境



偏った環境



3つのルール講師

- 1, 年齢性別問わず一人の人として接する
- 2, 目の前の人の未来を想像する
- 3, 大人が楽しむ

3つのルール保護者

- 1, 口出し手出しをしない(家に帰ってダメ出し×)
- 2, 子どものしぐさ、表情、発する言葉を観察する
- 3, 家庭環境でも取り入れる(話をするだけでも○)

大切にしたい事

自分で考える

自分の言葉で伝える

自分で行動する

大切にしたい事

時間は自分の大切な命

一緒に過ごす時間、お父さんやお母さんも大切な命を使ってここに来ていること

子ども達もまたみんなですごす時間は命の時間

自分もお父さんもお母さんも、友達も先生にも感謝の気持ちを

大切にしたい事

みんなで作るそだちっこくらぶ

そだちっこくらぶは、大人に教えられる場ではありません、みんなで学び合う、支え合う、応援し合う、分かち合う
教え合う、繋がり合う場、子ども先生も大活躍してもらいましょう

大切にしたい事

やりたい を できる に
やりたいと思った時が伸びる時

大人も子どもも、やりたいと思ったことはやってみる、やれるようにみんなで考える
すべてがみんなの生きる力になる

やりたい事

- こころとからだの事(虐待・性・命)
- 子どもの権利条約
- LGBTQ(性別の役割など)
- 製作(木・折り紙・絵・デザイン)
- お金の事(お店屋さんごっこ)
- 自分の個性を人の個性を認める・自己表現・役割
- 食について(フードロス・食育)
- 地域・街づくり・仕事
- ボードゲーム
- 防災
- 自然(土・虫・星・天候)
- 世界
- 電車・車・乗り物 ○実験 ○日本行事・着物

10の可能性から100の可能性へ

そだちっこくらぶは子どもも大人も共に育ちあう場として、この場所がどれだけの可能性を持っているかを上げてみました。

これは私自身が思う可能性ですので、この場でご自身の「伝えたい事」が子ども達へ大人へどれだけの可能性があるか考えてみてください

10人いれば1000個に100人いれば10000個の可能性を見出せるはずです

その可能性を現実のものにするためにどうぞご協力をお願いいたします

子育て中のパパママ達が子どもの育てたい〇〇力とは？と質問してみました

- ・出会う人、物を尊重する力
- ・行動力3
- ・瞬発力
- ・努力
- ・創造力3
- ・決断力
- ・人を守る力
- ・思いやりの力
- ・自力
- ・繋がり力
- ・思考力
- ・人間力

生きる力：自分で考える

- 1, やりたい
- 2, ワクワクする
- 3, 知りたい
- 4, 何故そう感じるか考える
- 5, 自分発見
- 6, やる気が出る
- 7, 楽しく学べる
- 8, 集中できる
- 9, じっと座る
- 10, やり遂げる力がつく

生きる力：決断する

- 1, 責任が持てる
- 2, やり通す努力をする
- 3, 自分と約束する
- 4, チャレンジする
- 5, 失敗を恐れない
- 6, 失敗を糧にできる
- 7, 再チャレンジが早くなる
- 8, やり方を考える
- 9, 学びが多くなる
- 10, 自信がつく

生きる力：チャレンジする

- 1, 不安を感じる
- 2, 悩む
- 3, 背中を押してもらおう(自分・他人)
- 4, 一歩が出る
- 5, 進むことができる
- 6, できる事が増える
- 7, 自分を信じられる
- 8, 自分で決めることができる
- 9, 決めたことを守ろうとする
- 10, できるようになる

生きる力：教えてもらう事が素直にできる

- 1, 頼ることを知る
- 2, 頼ってよいとわかる
- 3, わからない事は×ではない
- 4, ×を○に変えられる
- 5, できない事はないと思える
- 6, やってみようと思える
- 7, つまずいても聞ける・考えられる
- 8, 人の失敗を笑わない
- 9, 教えられる
- 10, アウトプットがインプットになる

生きる力：生涯日々学びができる

- 1, いろんなことに興味がわく
- 2, なぜ？と聞ける
- 3, 調べることができる
- 4, インプットする
- 5, アウトプットする
- 6, 伝え方を学ぶ
- 7, 多様性に対応できる
- 8, 関わりが増える
- 9, 人に興味を持つ
- 10, 多様性を認められる

生きる力：知識が増える

- 1, 視野が広がる
- 2, 客観視できる
- 3, 冷静に判断できる
- 4, 必要不必要がわかる
- 5, 無駄がないと知る
- 6, 選択肢が広がる
- 7, やってみたいくなる
- 8, 可能性を見出す
- 9, 自分のすごいに気づく
- 10, 自分で背中が押せる

生きる力：人と関われる

- 1, 話が聞ける
- 2, 自分の意見とすり合わせができる
- 3, 自分の意見が言える
- 4, 歩み寄りを知る
- 5, 柔軟に対応できる
- 6, 自分にできる事がわかる
- 7, 理由を説明できる
- 8, 伝える力がつく
- 9, 自分を表現しやすくなる
- 10, 自分の経験学びが人の役に立つことを知る

生きる力：疑問が持てる

- 1, 問題・課題が見える
- 2, 意見の違いが理解できる
- 3, 解決方法を探す
- 4, 解決方法を試してみる
- 5, よりよい方法を見つける
- 6, 繰り返すことで積み重ねができる
- 7, 正しく判断できるようになる
- 8, 自分のやりやすい方法が見つかる
- 9, 他者との違いを認められる
- 10, 自分にOKができる

生きる力：課題を解決する

- 1, よりよい方向が見れる
- 2, 迷いが少なくなる
- 3, 決断が早くなる
- 4, 切り替えが早くなる
- 5, 回り道も必要と感じられる
- 6, すべてが学びになる
- 7, 近道がわかる
- 8, やりたいことに早く到達する
- 9, 次のチャレンジができる
- 10, 目的への筋道が立てられるようになる

生きる力：取捨選択ができるようになる

- 1, 見極める力がつく
- 2, 自分で自由に考え決められる
- 3, ブレずに進める
- 4, あきらめがなくなる
- 5, 納得できるまでできる
- 6, その先まで見れるようになる
- 7, 何のために誰のためにが明確になる
- 8, 共感を得る
- 9, 個からチームで動けるようになる
- 10, 戻れる場所・人ができる